



Kyushu-kyouku times

九州教区だより

生活を聞法の場に-真宗門徒として-

新年のご挨拶

九州教務所長 信國 眞一



九州教区の皆様方に、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、御依頼の勧募をはじめ、教区・組の運営、そして様々な教化活動にご尽力をいただき誠に有り難うございました。ここに厚く御礼を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の発生から5年目を迎え、ようやく日常生活も以前の様子を取り戻してきているようです。しかしながら、感染症対策として、寺院をはじめ組・教区の事業等で簡略化してきた事柄は、なかなか以前のように戻すことが難しいと実感しています。そのようなことから、事業等の実施にあたっては、これまで以上に充分なる話し合いを行っていかねばと思うことでもあります。

さて、2025年は、長崎・広島に原爆が投下され80年を迎えることから、教区事業として「非核非戦」の取り組みを進めています。

この教区事業としての取り組みが、被爆地長崎を超え、九州教区に身をおく一人一人の課題として、生涯にわたり担い続けていく人が生まれる機縁になればと願うものであります。

また2025年は、第1期九州教区慶讃法要(2026年春)が勤まる鹿児島において、昨年立ち上げられた「第1期慶讃法要実行委員会」が主となり、法要・団体参拝・記念事業等についての協議がなされ、具体的な準備が進められていきます。

この鹿児島の地から始まる九州教区の慶讃法要を、新たな「九州教区のスタート」の時と場として、厳修してまいりたいと考えております。

そして、このような様々な事業の広報媒体として、このたびの2025年1月号より、「九州教区事務通信」を「九州教区だより」として発行し、多岐にわたる教区内の情報の共有を図ってまいりたいと思います。

課題は様々にありますが、出来るところから確実に、そして丁寧に一つずつ取り組みを進め、子々孫々にわたり、九州の地に念仏の聲が響きわたる教区を創ってまいりたいと考えております。

皆様方におかれましては、より一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

以上

2024年度 九州教区

真宗本廟報恩講奉仕団（ご報告）

「九州教区真宗本廟報恩講奉仕団」が、11月20日(水)から29日(金)の間に3期間(2泊3日)設けられ、はじめて九州教区から呼びかけ、上山奉仕を行いました。

九州教区では、2026年春から教区慶讃法要を迎えるにあたり、教区慶讃お待ち受け事業として、音楽法要や御伝鈔拝聴、御満座(坂東曲)の3つを各日程の柱として募集いたしました。

真宗本廟報恩講、そして真宗本廟奉仕団に参加し、「伝統的な儀式・法要に感動した」、「今回はじめて奉仕団として参加してみてよかった」、また「報恩講には何度かお参りをしたことがあったが、初めて見る儀式に出会うことができた」、「またぜひ参加したい」など、みなさまのお声を聞かせていただきました。

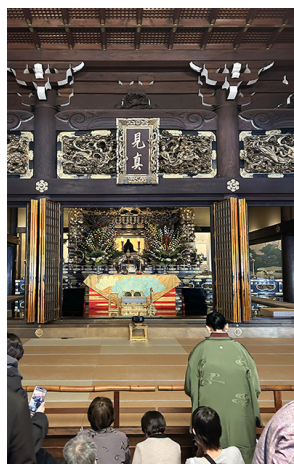
今年度はじめて教区として募集を行いました。また次回教区奉仕団をお声がけさせていただいた際はぜひみなさまにも参加していただきたいと思っております。

※「2025年 春の法要奉仕団」についても、九州教区で参加者を募集いたします。

次月号等でお知らせいたしますので、お友達を誘ってご参加ください。



奉仕団での様子



教化事業等のお知らせ

2025年 「九州教区新年互礼会」開催

このたび、下記のとおり「2025年 九州教区新年互礼会」を開催いたします。

九州内各地の多くの方々にご参加いただくことをとおして、旧5教区の枠組みを超えた親睦の場となることを切に願っております。

- 期 日：2025年1月30日(木)
- 会 場：ザ・ピークプレミアムテラス 4階ルーチェ(鹿児島市樋之口町5-29)
- 日 程：受付17:30～・開会18:00～・閉会20:00
- 対 象：九州教区内の皆様
- 会 費：10,000円 ※受付時にお納めください。
- 申 込：2025年1月10日(金)まで



Web申込はこちら→



お電話でもお受けいたします。
Tel. 0942-32-3056
九州教務所(担当：浅野・甲斐)

<お詫びと訂正>

『九州教区事務通信』12月号(2頁)において、下記のとおり誤りがありました。訂正いたしますとともに、謹んでお詫び申し上げます。

(誤)【期 日】2024年1月30日(木) → (正)【期 日】2025年1月30日(木)

～福岡都市圏親鸞講座～ 「正信偈に学ぶ」

このたび、新「仏事サポートセンター福岡」を会場に下記のとおり『福岡都市圏親鸞講座「正信偈に学ぶ」』を開催いたします。真宗門徒にとって、最も親しまれている「正信偈」。しかし、“いったい「正信偈」には何が書かれているのだろう”そんなことを思ったことはありませんか？

皆様とご一緒にたずねてまいりたいと思います。どなたでもお気軽にご参加ください。

- 期 日：第1回 1月27日(月)、第2回 2月17日(月)、第3回 3月24日(月)
第4回 4月21日(月)、第5回 5月19日(月)、第6回 6月16日(月)
- 会 場：仏事サポートセンター福岡(福岡市中央区今川一丁目9番7号)
- 日 程：受付18:30～・開会19:00～・閉会20:10
- 講 師：青木 玲 氏(九州大谷短期大学准教授)
- 参加費：会 場 5,000円[全6回]
WEB 3,000円[全6回]
- 申 込：2025年1月24日(金)まで【事前申込制】



Web申込はこちら→



お電話でもお受けいたします。
Tel. 092-734-0208
仏事サポートセンター福岡(担当：塚崎・曾我・渡邊)

～仏教入門講座in鹿児島～
「老病死の中でどう生きるのか？」

現代を生きる私たちに「老」「病」「死」は必ずやってきます。
そのような人生をいったいどのように生きていけばいいのでしょうか？
身近な問題を手がかりに、仏教に学んでみませんか。
WEB参加可能の講座ですので、どなたでもお気軽にご参加ください。

- 期 日：第1回 2月22日(土)、第2回 3月29日(土)
第3回 4月13日(日)、第4回 5月31日(土)
- 会 場：【第1回～第3回】
カクイックス交流センター(鹿児島市山下町14-50)
【第4回】
真宗大谷派 鹿児島別院(鹿児島市新町2-13)
- 日 程：受付14:00～・開会14:30～・閉会15:45
- 講 師：中島 航氏(九州大谷短期大学准教授)
- 参加費：会 場 4,000円[全4回]
WEB 3,000円[全4回]
- 申 込：2025年2月21日(金)まで【事前申込制】



Web申込はこちら →

お電話でもお受けいたします。
Tel 092-734-0208
仏事サポートセンター福岡(担当:塚崎・曾我・渡邊)

定例法話会
「法語から聞く仏さまの教え」

全国各地のお寺の掲示板には、心に響くさまざまな言葉が掲示されています。
このたび、新たに開設した「仏事サポートセンター福岡」においても、毎月法語を掲示してまいります。
その法語を手がかりに、仏さまの教え・お念仏の教えを聞いてまいりたいと思います。
ぜひお友達を誘ってご参加ください。

- 期 日：第1回 1月28日(火)、第2回 2月28日(金)、第3回 3月28日(金)
第4回 4月28日(月)、第5回 5月28日(水)、第6回 6月27日(金)
- 会 場：仏事サポートセンター福岡(福岡市中央区今川1丁目9番7号)
- 日 程：14:00～開式・お勤め、14:25～法話、15:05 閉会
- テーマ：仏事サポートセンター福岡に掲示する法語「今月の言葉」が各回のテーマとなります。
- 懇志金：500円



詳細はこちら →

<お問い合わせ先>
Tel 092-734-0208
仏事サポートセンター福岡(担当:塚崎・曾我・渡邊)

「得度受式者講習会」

このたび、下記のとおり「得度受式者講習会」を開催いたします。本講習では、得度の意義や儀式作法等の学習、基本的な声明作法の練習などを、3回に分けて実施します。

つきましては、得度式受式をご予定される方は、必ず本講習会を全日程受講くださいますようお願い申し上げます。詳細は『九州教区事務通信』12月号に同封の書類にてご確認ください。

■期 日：1日目…2025年2月23日(日)

2日目…2025年3月16日(日)

3日目…2025年3月25日(火)

又は3月29日(土)

※12:30から受付開始(3日間共通)

※3日目については、どちらかの日程にご参加ください

■会 場：

1日目…九州教務所又は各教務支所
(オンラインあり)

2日目…九州教務所又は各教務支所

3日目…九州教務所<※得度考査>

■申 込：2025年2月3日(月)まで

「大谷会館 報恩講厳修」

このたび、大谷会館(久留米)において、下記のとおり報恩講が厳修されます。

詳細につきましては、同封のチラシでご確認ください。

■期 間：2025年2月5日(水)から7日(金)まで

■会 場：大谷会館(福岡県久留米市西町540-1)

■講 師：吉元 信暁 氏(九州大谷短期大学学長)



寺院相談室からのお知らせ

●寺院相談室とは

寺院を取り巻く環境は後継者問題による代務者の増加をはじめ、少子高齢化・人口減少、寺院運営の困窮等により、昨今では、合併や解散を考えなければならないとの声をお聞きします。九州教区では、そのような状況について、共に考え、より良き方向性を見出すための相談窓口として、九州教務所内に「寺院相談室」を設置しています。

後継者問題や法務員の募集をはじめ、寺院を取り巻く様々な問題について、どうぞお気軽に九州教務所次長までご連絡ください。

※後継者や法務員の募集に関する情報について、本誌に掲載することも可能です。ご希望の際は、九州教務所までご連絡ください。

[連絡先：九州教務所 TEL 0942-32-3056(担当：西藤)]



慶讃事業のご報告

「鹿児島別院仮掛所設置記念法要」を勤修

11月1日(金)、「九州教区慶讃法要」の第1期お待ち受け慶讃事業として、第5回「鹿児島別院仮掛所設置記念法要」が勤修されました。当日の会場参加者は37名、また日程の一部をオンライン配信し、多くの方々にご視聴いただきました。



法要後は「東本願寺かくれ念仏合唱団」による「かくれ念仏讃歌」の披露があり、続いて、「薩摩真宗禁制解禁150年に向けて」と題し、志學館大学教授の原口泉氏より講演をいただきました。報告記事を教区ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

鹿児島別院「こども報恩講・ご縁日」を開催

11月30日(土)、鹿児島別院を会場に「鹿児島別院こども報恩講・ご縁日」が開催されました。当日はこども122名、大人72名、合計194名が参加しました。鹿児島別院こども会は、「九州教区慶讃法要」の第1期お待ち受け慶讃事業として、隔月に一度、鹿児島別院こども会を開催しています。今年はこども報恩講の事前活動として、別院やお寺にある残蠟を再利用して、五色に色付けた再生キャンドルを作成しました。



当日は、こども達と一緒に作成した打敷と再生キャンドル、お菓子で組み立てた御華東をお飾りし、お勤め・法話・ご縁日の日程を過ごしました。ご縁日では、境内に4台のキッチンカーが並び、本堂と会館ホールの室内では射的や腕輪念珠づくり、坊主BARなど14店舗が出店しました。また、こども達にはスタンプラリーカードを配り、店舗を巡りスタンプラリーを達成する多くのこども達の姿が見られ、活気のあるご縁日となりました。

「九州教区 第1期慶讃法要実行委員会」を開催

11月16日(土)、第1回「九州教区 第1期慶讃法要実行委員会」(実行委員23名)が鹿児島別院を会場に開催され、いよいよ教区慶讃法要に向けた歩み出しが始まりました。

実行委員会の幹事には新栞 久知氏(鹿児島組大興寺住職)が互選されました。また、同実行委員会に「団体参拝部会」、「法要部会」、「記念事業部会」が設置され、各部会員には、同委員会委員がそれぞれ振り分けられました。今後は、各部会において、団参計画や法要に係る各募集要項の作成、記念事業等、様々な内容を検討立案し、同実行委員会の協議を経て、更に教区慶讃事業推進委員会において決定していきます。



＜宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃テーマ＞

南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

- | | | |
|-----------|-------|--------------------|
| [第1期法要] | 鹿児島別院 | 2026年3月5日(木)～8日(日) |
| [第2期法要] | 佐世保別院 | 2027年3月4日(木)～7日(日) |
| [第3期法要] | 四日市別院 | 2028年3月2日(木)～5日(日) |

今月のコラム

まさか という坂



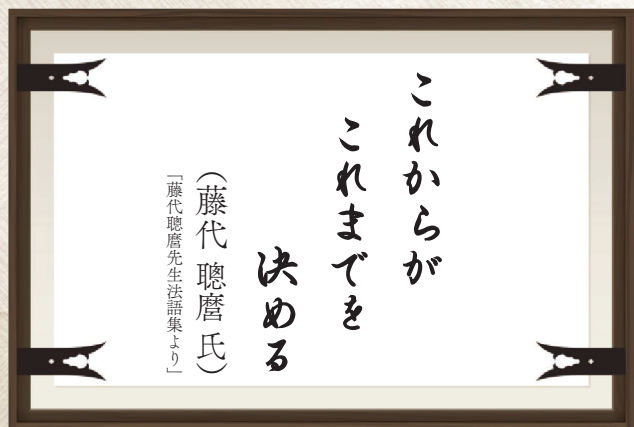
1995年（平成7年）1月17日・火曜日・午前5時46分に起きた「阪神淡路大震災」から30年。被災された方がテレビのインタビューの中で、「まさかの出来事でした」と涙ながらに語っておられた。誰の言葉なのかは不明のようであるが、「人生には坂がある。上り坂、下り坂、そして突然やってくる“まさか”の坂がある」という言葉。私たちの生活の中での出来事はまさに「まさか」の連続である。元気だった両親をはじめ夫や妻や子、兄弟姉妹、親しい友人を亡くした時などは「まさか」と現実を受け入れられない。自然災害をはじめ、特に親しい人から身をもって私の思いを超えた出来事・「まさか」が起こることを教えられる。そして、“あなたはいつも自分の思いを疑うことなく生きているのではないですか”とも問いかけられるのである。

人生では、自分にとって都合の良いことも悪いことも起こる。むしろ都合の悪いことの方が多いのではないだろうか。そして、「こんなはずではなかった」と嘆くのである。

被災された方は、さらに続けて「お父さんがいることが“あたりまえ”、お母さんがいることが“あたりまえ”であった私にとって“まさか”の出来事でした」と語る。“あたりまえ”と思っていると「有り難う」という言葉さえ出てこないのではないだろうか。父を亡くしてはじめて父の有り難さを感じ、母を亡くしてはじめて母の有り難さを憶う。そしてまた、亡くなった方から育てられ、亡くなった方とあらためて出会いなおすということが起こるのではないだろうか。

阪神淡路大震災をはじめ頻繁に起こる各地の災害によってもたらされる癒えぬ悲しみの中から、あなたには、何が聞こえてくるでしょうか。

今月の法語



敬 弔

ご生前のご功勞を偲び、謹んで哀悼の意を表します
井波 純昭 様 (浮羽組 雲遊寺 前住職) 11月21日寂 83歳
(2024年11月21日から2024年12月20日まで)

教区内行事予定表

教区内行事予定表 (2025年1月)						
日 時			内 容	会 場	講 師	
1	12	日	20:00	坊主 BAR	After Dark	-
	16	木	-	仏事サポートセンター福岡開所式	仏事サポートセンター福岡	-
	18	土	14:00~	第4回 仏教入門講座	お仏壇のはせがわ福岡本店	吉元信暁
	27	月	19:00~	都市圏親鸞講座	仏事サポートセンター福岡	青木 玲
	28	火	14:00~	定例法話会	仏事サポートセンター福岡	信國 眞一
	30	木	18:00~	九州教区新年互礼会	ザ・ビークプレミアムテラス	-

別院・大谷会館・長崎教会・熊本会館・門司教会 行事予定表 (2025年1月)						
日 時			内 容	会 場	講 師	
1	1	水	0:00~	四日市別院修正会	四日市別院	-
			0:15~	鹿児島別院修正会	鹿児島別院	別院輪番
			10:00~	長崎教会修正会	長崎教会	-
			11:00~	佐世保別院修正会	佐世保別院	-
	2	木	16:00~	親鸞聖人に学ぶ会	鹿児島別院	別院職員
	9	木	12:00~	長崎教会ぜんざい会	長崎教会	-
			14:00~	非核非戦定例法要	長崎教会	長野信楽
			18:30~	大谷会館聖典講座	大谷会館	青木 玲
	13	月	13:00~	先住職御命日法座	佐世保別院	別院職員
	14	火	13:30~	定例聞法会	大谷会館	高田雅量親 松尾英親
	17	金	13:30~	会館奉仕研修(福岡組)	大谷会館	藤井一成
	25	土	16:00~	歎異抄に聞く会	鹿児島別院	太田智哉
	28	火	7:00~	宗祖御命日晨朝兼日中・朝粥会	鹿児島別院	別院職員
			10:00~	四日市別院ご命日のつどい	四日市別院	別院職員
			13:00~	宗祖御命日定例法座	佐世保別院	別院職員
			13:30~	長崎教会御命日定例法座	長崎教会	教務所員
			14:00~	伊敷支院御命日同朋会	伊敷支院	大谷直行

- 編集後記 -

2025年1月号より「九州教区事務通信」を「九州教区だより」へとリニューアルしました。「九州教区だより」では、事務連絡の掲載に加え、教区内の教化事業の「予告・報告 100%」を目指し、様々な教区内情報を掲載いたします。今後は、常に紙面を見直し・修正しながら充実を図ってまいります。



真宗大谷派 九州教区

Shinshu Otani-ha Kyushu Kyoku



〒830-0038 福岡県久留米市西町540-1
TEL.0942-32-3056 FAX.0942-39-5077